

五省会ニュース

発行所
 特定医療法人五省会西能病院
 〒930-0884 富山市五福1130
 TEL (076) 441-2481 (代)
 発行人 西能 正一郎

五省
 一 至誠は情なきかりしか
 一 言行は恥なきかりしか
 一 氣力に憾なきかりしか
 一 努力に憾なきかりしか
 一 不精に怠なきかりしか

消火器の部で男女入賞

操法の技を競う

自衛消防隊消防操法大会

第十二回自衛消防隊消防操法大会(富山市危険物安全協会主催)は九月七日、県消防学校グラウンドで開かれた。室内消火栓の部(一チーム三人)に男子が十八チーム、女子が六チーム参加した。



勢揃いの出場者



緊張の男子チーム



操法中の女子チーム

横井浩次郎、荻布一成、石倉喜一
 「女子の部」
 加藤清香、中村七恵、宮腰真希子
 入賞した石田さん(左)と松沢さん

二医師を迎える 整形外科を強化

みどり苑の施設長決まる



江本医師

西能病院では八月、整形外科に、高橋勇次、寺畑信男両医師を迎え入れ、診療陣を強化した。また、九月、介護老健「みどり苑」の施設長に小児科の権威、江本清和医師が就任した。みどり苑が開所するまで、西能病院内科外来で勤務する。



寺畑医師

来年四月、開所の老健施設「みどり苑」の設立準備の為、それまで西能病院のお世話になることになりました。健診センター、療養型病棟の経験を生かし、会長、理事長の理念を体し、よりよい医療と奉仕を目指し皆様と手を携えて努力致す所存です。御教示、御鞭撻を宜しく申し上げます。



高橋医師

転勤、平成十年八月、黒部温泉病院(昭和五十年四月から富山大学教育学部常勤講師、十五年) 増やしたい 才能を

新人の抱負



思いやる心を

より質の高いケアと、相手を思いやる心を持ち、患者様に信頼されるよう、がんばってまいります。



思いやりを忘れず

思いやりの気持ちを持ち、忘れず、心の通う看護が提供できるよう、がんばります。



患者様の声を

患者様の声に耳を傾け笑顔で仕事に励み、自分自身向上し、看護を提供できるよう頑張りたいと思います。



温かい看護を

患者様と接すること、自分自身の勉強や励みになります。温かい看護を提供し、成長していきたいと思っております。



笑顔忘れずに

誰からも頼りにされ、



あすなろ

二〇〇〇年とやま国体が始まりました。昭和三十三年の十三回富山国体で「富山県民の歌」若い力を合唱した一高岡市民が、七十六歳になった今度の夏季国体で合唱クラブ員として同じ歌を歌い、懐しさに胸がいよいよ十月は本番の秋季大会だが、五十歳代以上の県民なら、四十二年、両陛下を迎えての秋季国体開会式や競技の数々を記憶している人も多しことだろう。この開会式のマスゲームで、富山市の子どもたちが「立山のお歌」を合唱したのを覚えていたのだろうか。お歌は「立山の空にそびゆるをしさにならへぞ思ふ御代のすがたも」。東宮摂政宮時代の昭和天皇が植生野(小矢部市)で詠まれた大正十四年の歌会始に発表されたものだ。曲は「葉の花畑に入り日すれ」や「うさぎ追いかの山」で知られる岡野貞一の名曲だ。とはいえ、戦後の傷あと癒えぬ天皇のお耳に入れるのは...という声もあった。これを押し切ったのは、二十二年天皇北陸巡幸の際、お迎えの県民の間から、この歌が期せずしてわき起こり、大合唱になった感動のシーンがあったからだ。この年は皇太子妃に正田美智子さんが決まった秋。翌春の婚礼の儀にかけて世はミッチーブームにわいた。また、県内では、魚津高が夏の全国高校野球で活躍、「しんきょう旋風」に揺れた年でもあった。

「航跡」のこと

西能 正一郎

前回五省会ニュース八月号で一寸触れてありますが、私が去る五月末発刊致しました自伝「航跡」を出版することになりました。いささかについて、自状して紙面を埋める責を果たさせていたのだと思います。

子供たちに書き残しのつもりが

私共の様な齢にありませんと、自分の過して来た過去に愛着があるらしく、友人から、ぼつぼつ自叙伝らしきものが送られて参ります。私はろくに読みもせず、ちらと目を通して本棚に直行、丁寧な御礼状を書いて全て終り、と片付けて来ました。従って、ひとさまの読んでくれないようなものを書くのは愚の骨頂、決して自伝など書く様な気になつてはいけなさと自分

を戒めて来たつもりでありました。ぼつ書き始めて、原稿用紙二百八十五枚の文章が出来上がりました。これをワープロで打ってコピーを取り子供達に渡せば良いと思つて居たのです。

話が変わりますが、私達が海軍兵学校時代の同級生で前田と云う男が居ます。その男が金沢で印刷屋をやつて居りますが、今度富山に前田印刷富山支店を出す、その支店長として前田君

の息子が就任することと、ちよくちよく私の部屋に遊びに来る様になりました。何やかんやで世間話をしているうちにとうとう私が物を書いて居ることを見破られてしまつて、そのうち本にしろ、本にしろと攻めたてられて、とうとう自分の生まれて始めての本が出来上がったというわけでありました。

そうなつてしましますと、院内の幹部連中から、出版記念祝賀会くらいはやらないと私の資質が問われることになると説き伏せられて、前述の出版記念パーティーにまでずれ込んだわけであり

らくらく介護用品

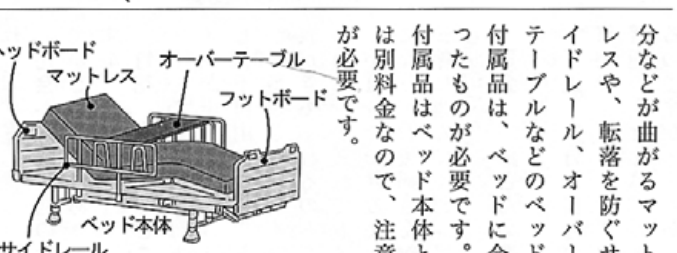
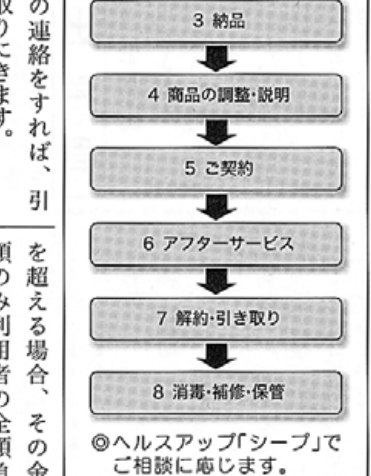
⑧介護保険を利用した福祉用具のレンタル

福祉用具の利用により、住み慣れた自宅で、持っている能力に応じて自立した生活を送り、同時に介護者の負担を軽減することができ、要介護（要支援）と認定された方で、福祉用具が必要と認定された場合に、利用者負担はレンタル料（貸与費用）の割のみです。

レンタルされる品目

- 品目は車椅子と寝台、体位変換器、歩行器、歩行補助杖、痲痺性老人徘徊感知器、移動用リフト（吊り具を除く）その他です。レンタルを希望する場合は、介護支援専門員（ケアマネジャー）に相談し、ケアプランに組み込んでもらいます。

レンタルサービスの利用法



了の連絡をすれば、引き取りにきます。レンタル料は一月単位で利用できます。介護保険で認定される場合は、利用者負担はレンタル料の割のみです。介護保険の利用上限額を超えれば、その金額のみ利用者の全額負担となります。

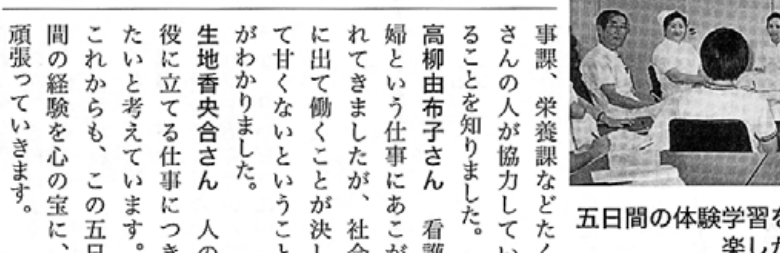
特殊寝台のレンタル
特殊寝台とは、モーターでベッドの背上げ、足上げ、高さなどの調節ができるものをいいます。中央、ひざ部



「社会に学ぶ14歳の挑戦」が、七月十日から十四日までの五日間、西部中学校の二年生七人（男子生徒二人、女子生徒五人）を迎えて西能病院で実施された。当院では協力した。看護、介護など、すべてが初体験。手回し、回診などを学ぶだけでなく、入浴、オムツ交換、リハビリ病室の整理、患者様の食事介助、シツ交換などを、みまも

り指導のもと実際に行動した。「頭のよさ、手先の器用さだけでは医者に成れない。患者様を助けるという理想を持ち、広い心で人を見たり、経験を積むことが大切」と生徒たちを励ました。

最終日には、西能院長はじめ各看護部長と反省会があり、中学生は感想を述べ、西能院長に医者になろうと思った動機などについて質問した。「頭のよさ、手先の器用さだけでは医者に成れない。患者様を助けるという理想を持ち、広い心で人を見たり、経験を積むことが大切」と生徒たちを励ました。



五日間の体験学習を通して心に残ったこと、楽しかったことを話し合う中学生

「患者様の笑顔と感謝の言葉がうれしい」
心に残った患者様のガンバリ

「患者様の笑顔と感謝の言葉がうれしい」
心に残った患者様のガンバリ

「患者様の笑顔と感謝の言葉がうれしい」
心に残った患者様のガンバリ

地域とともに

「患者様の笑顔と感謝の言葉がうれしい」
心に残った患者様のガンバリ

「患者様の笑顔と感謝の言葉がうれしい」
心に残った患者様のガンバリ

「患者様の笑顔と感謝の言葉がうれしい」
心に残った患者様のガンバリ

「患者様の笑顔と感謝の言葉がうれしい」
心に残った患者様のガンバリ

「患者様の笑顔と感謝の言葉がうれしい」
心に残った患者様のガンバリ

「患者様の笑顔と感謝の言葉がうれしい」
心に残った患者様のガンバリ

「患者様の笑顔と感謝の言葉がうれしい」
心に残った患者様のガンバリ

「患者様の笑顔と感謝の言葉がうれしい」
心に残った患者様のガンバリ

がんの動向について

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がん死亡率がトップ
がん死亡率の年次推移を国際比較してみると、日本のがん死亡率は比較的低く、この点では、米中心の食生活が幸いしています。しかし、主要死因別では、昭和六十年度後半より、がんがトップです。これは、これまで一位だった脳血管疾患や心疾患（心不全）が検診や保健指導の効果で、減少しているからです。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向について

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

がんの動向から、がん予防について考えてみましょう。

初の納涼祭開催



夏の宵を楽しく過ごし、ゆとりと生きがいのある病院生活を送ろうと、八月二十六日土曜日七時より、第一回納涼祭を開催。患者様とその家族、病院関係者など二百人以上が西能病院五階ホールに集った。

この日は屋上にもよちんなどを飾って準備していたが、夕方から雷雨となり、催しはホールに変更となった。会場には、紅白の幕が吊られ、看護婦や介護員がゆかた、ハッピ姿で祭りを進行。医業大のギター・マンダリンクラブの学生八名が懐かしい童謡やフォークソングなどを演奏して、

この日は屋上にもよちんなどを飾って準備していたが、夕方から雷雨となり、催しはホールに変更となった。会場には、紅白の幕が吊られ、看護婦や介護員がゆかた、ハッピ姿で祭りを進行。医業大のギター・マンダリンクラブの学生八名が懐かしい童謡やフォークソングなどを演奏して、

この日は屋上にもよちんなどを飾って準備していたが、夕方から雷雨となり、催しはホールに変更となった。会場には、紅白の幕が吊られ、看護婦や介護員がゆかた、ハッピ姿で祭りを進行。医業大のギター・マンダリンクラブの学生八名が懐かしい童謡やフォークソングなどを演奏して、

この日は屋上にもよちんなどを飾って準備していたが、夕方から雷雨となり、催しはホールに変更となった。会場には、紅白の幕が吊られ、看護婦や介護員がゆかた、ハッピ姿で祭りを進行。医業大のギター・マンダリンクラブの学生八名が懐かしい童謡やフォークソングなどを演奏して、

この日は屋上にもよちんなどを飾って準備していたが、夕方から雷雨となり、催しはホールに変更となった。会場には、紅白の幕が吊られ、看護婦や介護員がゆかた、ハッピ姿で祭りを進行。医業大のギター・マンダリンクラブの学生八名が懐かしい童謡やフォークソングなどを演奏して、

この日は屋上にもよちんなどを飾って準備していたが、夕方から雷雨となり、催しはホールに変更となった。会場には、紅白の幕が吊られ、看護婦や介護員がゆかた、ハッピ姿で祭りを進行。医業大のギター・マンダリンクラブの学生八名が懐かしい童謡やフォークソングなどを演奏して、

療養型病棟の入院患者様5人の座談会(上)

“車椅子”の声



二病棟の療養型病棟の中で、車椅子が必要で、入院生活が長くなり、自宅へ帰れない患者様が、リハビリに精を出しておられます。私たちは、これらの患者様が安全で安楽な毎日を送っていただけるよう努力しております。集まってもらった五人の車椅子の方に、いろいろと話を聞いて今後の介護の参考にしたいと思います。(司会者坪内婦長の挨拶から)

トイレにゆけて涙がでた 重い人を見て悲しみがとれた

司会 介護をうけて
ますか。
竹花 家の近くで、
車椅子に乗
っている人
はいなかつ
た。一生車
椅子でいな
ければなら
ないといわ
れ、一週間
つらかった。
入院し私よ
りも重い人
を見て、苦
しい、悲し
いと思わな
くなつた。
司会 車
椅子はショ
ックだが、

八月三十日、二病棟西テイルームで



今日は、私の住む町「高岡」の夏の文化イベントである野外音楽劇「越中万葉夢幻譚」をご紹介します。これは、毎年八月下旬の土曜日・日曜日に高岡古城公園の本丸広場(約七千㎡)を舞台として開催されており、今年

で十二回目を迎えます。内容は、奈良時代越中の国守として高岡の地に在任した万葉の歌人「大伴家持」が、夢の中で高岡を中心とした千二百年余りの越中の歴史をタイムスリップ

日本最大の野外音楽劇

習してこられた舞台が雨で公演中止とならないようにいつも願っておりますが、皆様も機会があればぜひ一度ご覧になってはいかがでしょうかと思っております。

(診療部副部長 上田 謙二)

- ### 出席者
- 患者様側
▽黒瀬よしえ (八五) 八尾町
▽境 あや (八〇) 八尾町
▽竹花ノブエ (八五) 大沢野町
▽三鍋 清範 (五六) 富山市
▽吉江多美子 (七〇) 富山市
病院側
▽看護部長 木林 米子
▽二病棟婦長 坪内奈津子 (司会)
▽二病棟看護主任 栗原 純子
吉江 皆さんがいわ

何か感激されたことはありますか。三鍋 彼の病院によく行ったが、ここは皆親切だ。司会 どんな時ですか。三鍋 何でもすぐに聞いてもらえ、あたたかく親切だ。司会 境さんは一生懸命リハビリを頑張っておられますが、どうですか。境 親切にしてもらえて、口ではあらわせない。司会 黒瀬さんは、腰の手術後、寝たきりでしたが、今は歩行器で歩けるまでになりましたね。黒瀬 初め歩行器をお願いしたが、私のその腰の状態では車椅子が先であった。今は、足、身体がこわばり、歩行器にぶらさがり、やっとポータブルトイレを使っている。車椅子を押すのがやっとで大変です。

三鍋 自分で自分の事ができることです。普通の人と比べ、おと読書が楽しみです。

竹花 普段はよくしてくれなくても、病院へ、立ちかわり孫がきてくれるのが嬉しい。黒瀬 パンツ、くつ下を自分で洗えない。これ以上治らないだろうが、リハビリに頑張りたい。

(つづく)

病院だより

- ### 八月
- 一日 富山市青少年相撲大会(富山市相撲場)に救護班。
 - 一日 富山市二千年とやま世界こども演劇祭(富山市芸術創造センター、県民会館、高岡文化ホール)に救護班。
 - 五日 六日 日ゲートボール連合Jr.全国大会(富山県競技場)に救護班。
 - 五日 六日 富山市羽少年サッカー(県立大学グラウンド)に救護班。
 - 十四日 この一年間に病院で死去された四十二名の物故者法要を五階和室で営んだ。
 - 十九日 二十日 富山青少年サッカーフェスティバル(富山市五福陸上競技場)に救護班。
- ### 九月
- 三日 四日 西能病院旅行委員会の主催で、職員が草津温泉へ(第一班)。第二班は十月九、十日。
 - 電話応対マナー講習 二十七日 五階ホールで、NTT電話応対マナー講習会。
 - 韓国へ 看護の翼 三十日 四日 韓国へ看護の翼。西能病院から二人参加。

診療体制のご案内



<p>通院バスのご案内</p> <p>月曜～土曜 午前運行 (日曜、祝日は休み) ○印は常時停留所、その他、臨時停車します。</p> <p>①富山駅・西町コース 丸の内→西能病院→富山大橋→丸の内→富山駅→新富町→西町→板橋通り→富山駅→新富町</p> <p>②湯中・長沢・金屋方面 金屋→西能病院→神明→羽根→友坂口→湯中→湯坂橋</p> <p>③興羽・中老田・北代・田刈方面 畑中→西能病院→吉作→花ノ木→石坂→北代→興羽駅→女子短大</p>				
<h3>休日診療</h3> <p>(日曜日・祝日)</p> <p>午前8時30分～午後5時</p> <p>整形外科</p> <p>内科</p> <p>リハビリテーション科</p>	<h3>平日診療</h3> <p>(月曜日～土曜日)</p> <p>整形外科</p> <p>午前 8:30～12:00 午後 4:00～7:00</p> <p>内科</p> <p>午前 8:30～12:00 午後 3:00～5:00 (火・金曜日は7:00)</p> <p>リハビリテーション科</p> <p>午前 8:30～12:00 午後 1:30～7:00</p>	<h3>脊椎外来</h3> <p>水・金曜日 午前 9:00～12:00</p> <p>糖尿病外来</p> <p>月・水・木・金曜日 午前 9:00～12:00 午後 3:00～5:00</p> <p>眼科外来</p> <p>火・水・金曜日 午前 10:30～12:00</p> <p>循環器外来</p> <p>火・木曜日 午前 8:30～12:00</p>	<h3>泌尿器科外来</h3> <p>月曜日 午後 1:30～5:00</p> <p>神経内科外来</p> <p>土曜日 午前 9:00～12:00</p> <p>画像センター MRI・CT・骨密度</p>	<h3>人間ドック</h3> <p>日帰りコース 1泊2日コース 2泊3日コース 3泊4日コース (申込先) 健康事業部 8:30～17:30</p> <p>スポーツ整形外科</p> <p>水・土曜日 午後 4:00～7:00</p> <p>体力測定</p> <p>月～金曜日 午前 10:00～5:00</p> <p>栄養指導</p> <p>2階 健康センター 月～土曜日 午前 10:00～11:00</p> <p>在宅診療・看護</p> <p>月～水曜日 午後 1:30～4:00</p>